

今月の 新刊紹介



看護が引き出す回復力 レジリエンスで視点もアプローチも変わる

著：池田清子，澁谷幸，波田彌生
発行：医学書院
定価：2640 円（本体 2400 円＋税）
A 5 判 128 ページ

レジリエンスとは、人生に訪れるさまざまな逆境から立ち直り次へと進む過程。本書では、事例や文献から、個人、地域、組織のレジリエンスを読み解く。逆境にある人の回復を支援する看護職がその考え方を知ることによって、看護の可能性を広げることにつながるかもしれない。



まとめない ACP 整わない現場、予測しきれない死

著：宮子あずさ
発行：医学書院
定価：2200 円（本体 2000 円＋税）
A 5 判 168 ページ

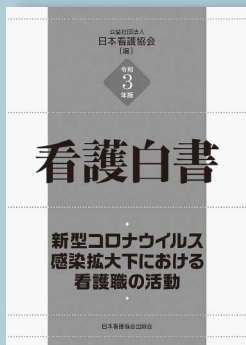
最期をどのように迎えたいかを話し合うプロセスが ACP。ACP が、延命治療を諦めさせるためのものであってはいけない。いかに死が近づいている人であっても、その人が生きようとする気持ちを支えたい。予測通りにいかない人の生き死にを見てきた著者が考える、無理にまとめない ACP の進め方。



オープンダイアログ 私たちはこうしている

著：森川すいめい
発行：医学書院
定価：2200 円（本体 2000 円＋税）
A 5 判 200 ページ

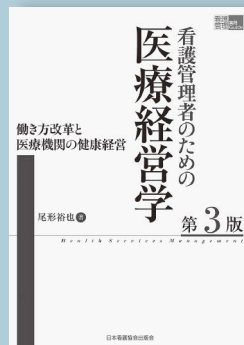
オープンダイアログは面白そう、でもどこから始めたらいいのか分からない——そんな疑問にまっすぐに答えたのが本書。具体的な声のかけ方・応答例から、対話セッションの進め方や臨場感あふれる実事例まで、著者らが実際に臨床現場で行っていることを包み隠さず紹介する。



令和 3 年版 看護白書 新型コロナウイルス 感染拡大下における看護職の活動

編：日本看護協会
発行：日本看護協会出版会
定価：3960 円（本体 3600 円＋税）
B 5 判 288 ページ

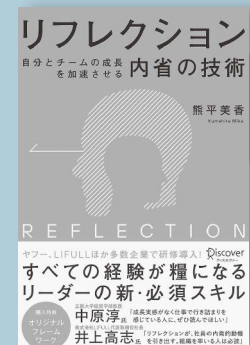
看護界の重要テーマと最新の動向を、日本看護協会の重点事業を踏まえて紹介する『看護白書』。令和 3 年版は、新型コロナウイルス感染拡大下における看護のマネジメントや組織的な取り組みを紹介。感染症看護専門看護師の活動などの報告も必読。



看護管理者のための 医療経営学 第 3 版 働き方改革と医療機関の健康経営

著：尾形裕也
発行：看護協会出版会
定価：2970 円（本体 2700 円＋税）
B 5 判 180 ページ

医療制度、施設経営に関する基礎知識を、看護管理者に向けて解説した入門書。今版では、近年の医療制度改革の動向、特に医療従事者の働き方改革や看護業務の効率化、医療機関における健康経営などの項を中心に大幅加筆。



看護管理に
効く
1 冊

リフレクション 自分とチームの成長を加速させる 内省の技術

著：熊平美香
発行：ディスカヴァー・トゥエンティワン
定価：1980 円（本体 1800 円＋税）
四六判 384 ページ

リフレクションとは、「自分の内面を客観的、批判的に振り返る行為」のこと。本書ではメタ認知のフレームワークと、基本となる 5 つのメソッドを解説し、リフレクションの具体的な活用場面を紹介。チームを「学習する組織」に変革したい看護管理者にとって必読の 1 冊。